

一般質問



山岡 重明 議員

 一、農業の振興について
 二、松浦港国際貿易港構想について

質問

一、(1)日本たばこ産業の減反政策によって、松浦市の葉たばこ農家の方々は、転作又は廃業を余儀なくされております。本市のたばこ産業の年次ごとの推移をお尋ねします。

(2)転作、廃作後の営農の指導等はされておりますか。

(3)農業者の方と先進地研修も今後必要になってくると思いますがどう考えていますか。

(4)転作された場合、農家の方々に対して県又は市からの補助金とかの制度資金はありますか。

二、松浦港の国際貿易港構想は、24、25年前から旧松浦市において出されております。松浦港を早く国際貿易港にしなければ、松浦は今後、将来性がないと思います。この貿易港構想はぜひとも必要だと思しますので、市長は政治生命を懸けてやって頂きたいと存じますが所見をお聞かせください。

その他に市民名誉賞受賞対象者について、電源立地交付金のあり方について、鷹島肥前大橋開通後の受け皿対策について質問しました。

答弁

一、(1)18年度が53戸、面積110・84ヘクタール、生産額が3億3千700万円。19年度が52戸、108ヘクタール、4億600万円。20年度が50戸、104ヘクタール、約4億円。21年度が49戸、100ヘクタール、約3億8千万円。22年度が47戸、97ヘクタール、3億1千400万円。今年度が47戸、95ヘクタールで生産額は未確定です。

(2)関係機関で協議の場を設け、営農に向けた考えをお伺いしながら各種制度の活用等も図り要望に沿った支援をしてまいりたい。(3)農家の皆様のお考えをお聞きする機会を設け、先進地視察等も協議をしていきたい。(4)農家の皆様の今後の営農のご意向をお聞きする中で各種補助制度の活用を図ってまいります。

二、松浦貿易港構想については、将来に向かっての振興、活性化の大きな施策として総合計画にも掲げてまいりました。具体的には、港湾整備、適貨物の確保、税関等の行政機能の充実が必要ですが、今日までの取り組みではなかなか目に見える成果は出ておりません。引き続き努力していかねければと思っております。

一般質問



高橋 孝弘 議員

松浦東高跡地活用案、工業団地造成事業について

質問

9月初めの新聞報道によると佐世保市野崎町の障害者支援施設「つくも苑」の移転跡地を県営の工業団地として造成する事業計画が明らかになった。

(1)市の説明では、跡地活用について工業団地の開発を県営でやっていただくとの方針で県と交渉を進めたが、県としては今後県営の工業団地は考えていないとの見解を受け、市営の工業団地造成を決定したとのことだったが、話が違うのではないか。今後改めて県営での開発を要望するのかお尋ねします。

(2)つくも苑の工業団地造成については、地理的条件も造成の広さも東高跡地と似ている。来年8月には一部分譲開始の予定と聞いている。東高跡地の工業団地造成について分譲のタイムスケジュールはどうかお尋ねします。

(3)つくも苑跡地は県営ということで県もそちらを優先するのではないかと危惧します。市は企業誘致活動についてどういう体制で臨むのかお尋ねします。

答弁

(1)県の説明では、東高を初めとする県内の閉校した学校跡地については、県営工業団地としての整備は考えていないとの回答がなされています。

そのような方針であれば、今後は市が、市営工業団地として整備せざるを得ないと思っています。

(2)9月の中旬に市町営工業団地整備支援事業の審査会を受ける予定です。審査会で事業内容が了承となった場合、開発行為に向けた測量・設計に係る予算等をお願いしたい。

開発行為の設計については、本年度内に完了することを目標とし、新年度から事業を着手、できれば平成25年の早い時期に造成の完成を目指したい。

(3)できるだけ早く造成をし、そして分譲単価を下げ、併せて積極的な支援策をしっかりと組み立てる必要があります。県の産業振興財団と連携し、企業誘致等についてノウハウを持つ方がおられれば、お知恵も借り、総力を挙げて企業誘致の実現に最大の努力をしたいと思っております。